※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3010D

令和５年度　クラフト科

教科	工業	科目	情報技術基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新訂版「精選情報技術基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会における情報化の進展と情報の意義や役割を学習し、情報技術に関する基本的な知識・技術に対して理解を深め、情報の取り扱いなどの知識を培います。
ソフトウェア（Adobe Illustrator など）の基本的な操作方法を学び習得し技術向上とともに、自分の考えをまとめ分かりやすく伝える方法を学びます。

２　学習の到達目標

社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解するとともに、情報技術に関する知識と技術を習得及び、ソフトウェア（Adobe Illustrator など）基本的な操作方法を習得し、自分の考えを分かりやすく伝える力を養います。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報の果たすべき役割について関心を持ち、課題に対して積極的に取り組む態度が身についている。	ソフトウェアの役割を理解し、目的に応じて機能を使い分けることができている。 自身の考えをわかりやすく伝えることができている。	コンピュータの基本操作を習得できている。 目的にあったソフトウェアを使用し、自分の考えを表現し、まとめることができている。	社会において情報技術がどのように活用されているか理解する。 ソフトウェアを活用するために必要な知識を学ぶ。
評価方法	学習状況の観察 ワークシート 定期考査	学習状況の観察 ワークシート 発表 定期考査	学習状況の観察 ワークシート 発表 定期考査	学習状況の観察 ワークシート 発表 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報社会について／コンピュータの基本操	・情報社会について ・メディアリテラシー ・コンピュータの基本操作 ・Illustrator の基本操作	○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:情報社会において情報モラルの必要性や、情報の活用方法について理解しようとしている。 b:情報技術を目的に応じ適切かつ効果的に活用できている。 c:コンピュータやソフトウェアの基礎・基本的な操作を理解、習得できている。 d:ユビキタスな情報環境の進展を学び、情報リテラシーを身に着ける必要性を理解する。	学習状況の観察 ワークシート 定期考査
2学期	コンピュータの構成とソフトウェア	・コンピュータの構成 ・ソフトウェアについて ・情報のディジタル化 ・Illustrator を使った制作課題① ・Illustrator を使った制作課題②	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:コンピュータの仕組みに興味を持ち学習に積極的に取組もうとしている。 b:問題解決のための様々な方法を考え目的に応じて適切に選択することができている。 c:ソフトウェアの操作を理解し、課題に合わせて正しく活用できているか。 d: コンピュータの仕組みについて理解する。ソフトウェアを活用するために必要な知識を習得する。	学習状況の観察 ワークシート 定期考査
3学期	プログラム言語とアルゴリズム	・プログラム言語 ・アルゴリズムとフローチャート ・Illustrator を使った制作課題③	○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○	a: プログラムの考え方について興味を持ち学習に取り組めている。 b: 問題解決のための様々な方法を考え目的に応じて適切に選択することができている。 c:ソフトウェアの操作を理解し、課題に合わせて正しく活用できているか。 d: プログラム作成の流れを理解する。ソフトウェアを活用するために必要な知識を習得する。	学習状況の観察 ワークシート 定期考査

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。